

待 陵 通 信 第15号

平成 24 年 6 月 11 日
(敬称略)

① 訃報 平成 24 年 5 月 14 日以降に判明した方々 謹んでご冥福をお祈り致します。

11 理甲	明田 義男	平成 24 年 5 月 8 日	多摩市
12 理甲	滝沢 昭	平成 24 年 5 月 13 日	藤沢市
19 理甲 2	松田 洋一	平成 24 年 5 月 29 日	西宮市
21 理 1	中谷 孝	平成 23 年 12 月 29 日	岸和田市
21 理 4	江口 度	平成 24 年 2 月 5 日	寝屋川市

② 住居・勤務先変更

連絡なし

③ 午餐会・懇話会

* 第 492 回午餐会 24 年 5 月 14 日 (月) 正午～14 時 30 分
於 中央電気倶楽部 317 号室
講師 大阪大学文学部准教授 輪島 裕介先生
テーマ 「現代日本の大衆音楽と大阪」 出席者 36 名

④ 寮歌祭・記念祭

連絡なし

⑤ 支部だより

* 阪神浪高会総会 24 年 6 月 2 日 (土) 12 時～14 時 於 ホテル竹園
出席者 12 文甲大曲直介・17 文 2 螺良英郎・19 文甲 2 米原宣夫・19 理甲 3 廣瀬恪二
19 理甲 3 三浦昭二郎・20 文甲宮崎俊弥・20 文乙池口金太郎・20 理 3 朝日徹夫
20 理 3 中西造・21 文甲 2 露口佳彦・21 理 3 玉井恭二・21 理 3 濱名茂治・
21 理 4 正岡昭・22 理 1 相田茂・22 理 1 菅江謹一 以上 15 名

⑥ 同期同級交歓*

* 21 回理 3 クラス会 24 年 5 月 20 日 (日) 12 時～14 時 於 レストラン有馬
出席者 石川俊彦・金多潔・後藤業明・志水洋二・武田正治・玉井恭二・中島礼士・
中西克己・濱名茂治・松村賢吉 以上 10 名

⑦ 運動部・同好会だより

* 待兼山俳句会(第 509 回) 24 年 4 月 16 日 (月) 於 大阪倶楽部 会議室
出席者 林 直入・長山あや・上田元彦・大塚磨央・片岡京子・佐伯箕川・佐伯道子・
阪本ゆたか・須賀洋一・鈴木輝子・鈴木敏夫・瀬戸幹三・鶴岡言成・西村浩風
根来眞知子・東中乱・三宅洛艸・山戸暁子 以上 18 名
投句者 川崎香月・斎藤義雄・田中嵐耕・寺岡 翠・中村和江・平井瑛三 以上 6 名
合計 24 名

兼題 春の夜・細螺(直入) 青麦・春眠(あや)

選者吟 凶鑑には大きく画きある細螺 直入

春の夜の稿の進まぬ俣に更く
酔ひ早く覚めむるも早き春の夜
青麦の春の濃淡段々畑

あや

みよし野の眠らぬ花の闇深し
遠き日の砂をこぼして細螺貝
春眠の耳より覚めて来てをりぬ
春眠や七人の敵皆忘れ
春の夜の間延びして鳴る鳩時計
春眠を重ね重ねてまだ眠し
殺生な春眠を断つ妻の声
春眠の底より徐々に這ひ上がる
春眠や電池きれたるごと眠り

幹三
箕川
眞知子
箕川
浩風
暁子
眞知子

林 直入特選

長山あや特選	ぼつぼつと小さき古墳や麦青む 春眠の耳より覚めてきてをりぬ 山吹の出し惜しみなく濃かりし黄 掌に細螺残して潮満ちぬ 春の夜の間延びして鳴る鳩時計 土白く乾きゆく朝麦青し 春の夜の稿の進まぬ俣に更く 春眠や妻留守のこと忘れぬし	洛州 幹三 直入 敏夫 眞知子 敏夫 直入 浩風
--------	---	---

*待兼山俳句会吟行 (第510回) 24年4月29日(日)

吟行地 水上バスでの大川遊覧、大阪城公園 句会場 ドーンセンター研修室
出席者 林 直入・上田元彦・片岡京子・佐伯箕川・佐伯道子・阪本ゆたか・須賀洋一
鈴木輝子・鈴木敏夫・瀬戸幹三・鶴岡言成・寺岡 翠・西村浩風・根来眞知子
東中 乱・東野太美子・平井瑛三・森 茉衣・山戸暁子 以上19名

選者吟 大橋の下春陰をなせりけり 直入

林 直入特選

新緑の樹海の上に天守閣
城広し額に汗する程広し
秀頼と淀自刃の地桐の花 言成
太閤さんの濠に生れし蜻蛉かな 幹三
心身にみどり満喫みどりの日 太美子
無き風に真直ぐに落つ桐の花 敏夫
絵筆とる人を撫でゆく若葉風 敏夫
牡丹を衾としたる虫の贅 太美子
夏きざす日影川面を跳ね回り 京子

長山あや特選

池の面に五月の天守くきやかに 道子
大阪の水の匂ひや船遊び 箕川
葉桜に染まりて船の行き来かな 暁子
無き風に真直ぐに落つ桐の花 敏夫
潜りぬし鳥待つ静寂春惜む 太美子
新緑の樹海の上に天守閣 直入

★ご案内 (平成24年5月11日付け産経新聞より転載)

*プロの音楽コンサート500円(ワンコイン)で 阪大、毎月開催

昭和初期のアール・デコ調の近代建築である大阪大学会館(豊中市待兼山町)で5月からプロ音楽家らを招いた「ワンコイン市民コンサート」が定期的開催される。1920年製のピアノが置かれたホールで毎月1回開く予定で、500円という低価格の料金で多くの市民に足を運んでもらう。

同会館の2階のホールには、バルコニー席を含む約460席が設置され、1920年製のベーゼンドルファー・グランドピアノも置かれている。これまで大学関係者による講演会場などで利用されてきた。

ワンコインコンサートは大阪大学大学院理学研究科の名誉教授で、ピアニストとしても活動する荻原哲名誉教授らが企画。荻原名誉教授は「学外の人に、大阪大学の雰囲気に触れてもらえるチャンス。コンサートをきっかけに気軽に大学に足を運んでもらいたい。市民と研究者との交流が生まれれば研究にとっても良い影響を生む」と話す。

5月18日に開かれた初回のコンサートにはパリで活躍するバイオリニスト、クリストフ・ジョヴァニネッティさんと、ピアニストで大阪音大教授の青柳いづみこさんが出演、ドビュッシー作品を演奏した。

また、6月以降もピアニストの今岡淑子さんや鈴木華重子さん、関西フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスターのギオルギ・バブアゼさんらの出演が予定されている。

チケットの申込みはメール ConcertB1920@gmail.com で。

コンサートの案内(開催日時、演奏者、演奏曲目や申込み方法など)は次のURL

<https://sites.google.com/site/concertb252/> で。

また、グーグル(Google)の検索サイトでワンコインコンサートシリーズと記入すればすぐに見ることができます。